

令和7年度
大田区立おなづか小学校
PTA広報委員会

がまのほ

No.241

令和7年
6月2日～4日

5年生 伊豆高原移動教室

入学してから初めての宿泊行事を心待ちにしていたこどもたち。

「準備は親にしてもらうのではなく自分できるように」という先生の教えに従い、大きな荷物を持って2泊3日の旅に出発しました。

1日目は大室山とシャボテン公園へ。大室山では晴天で絶景が見られました。シャボテン公園では放し飼いの動物と触れ合えて大興奮でした。宿泊先の伊豆高原学園での星空観察は、係員の方のお話がとても面白かったそうです。

2日目はあいにくの雨模様でしたが、体育館で室内レクリエーションをしました。鬼ごっこやドッジボール、スリッパ飛ばしや全員リレーで大盛り上がりでした。夕食後にはキャンドルファイヤーを行い、運動会を思い出しながらみんなでソーラン節を踊りました。現れた火の神様は、某先生に似ていたそうです。

最終日は木でキーホルダーを作成する体験学習をして、思い出を込めた作品を完成させました。気温がぐんと上がって暑い日になりましたが、昼食後には足湯に浸かってとても気持ちよかったそうです。

こどもたちは誇らしげな笑顔で、たくさんのお土産話をもって帰宅しました。2泊3日、家族と離れ友達と協力しながら生活をしたことは、成長の大きな一歩になりました。全員が係活動を分担することで自分の責任を果たし、周りのために動くということも学び、充実した移動教室でした。



令和7年
6月6日（金）

4年生 社会科見学

6月6日（金）に4年生は社会科見学で大田清掃工場、東京都水の科学館と日本科学未来館に行きました。当日は晴れで、こどもたちもお天気のように活気に満ちあふれていました。

最初に訪問したのは大田清掃工場です。まずゴミ収集車で運んできたゴミは専用計量器で重さを量ります。次に、そのゴミは600トン入る焼却炉に運ばれ、焼却をするそうです。ゴミの焼却工程も三つに分かれて、①ゴミの水分をとる（乾燥）②800℃以上でゴミを燃やす

（燃烧）③完全に燃やす（後燃烧）のプロセスを経て、灰と排ガスに分解されることを学びました。ゴミを燃やす時に出た水蒸気も2回浄化することで排ガスがきれいになり煙突で外に排出されるそうです。

また、出た熱は発電に使われることも知りました。

次にふだん使っている水について興味・関心を高めるため、東京都水の科学館に行きました。各クラスごとに館内を自由見学しました。水を発射する機械を見たり、アクア・ラボラトリーでふしぎな空気砲の発砲体験をしたり、暑い日でしたがアクア・パークで水遊びもできたそうです。

当日の最後に日本科学未来館に行きました。大きな建物に感動したそうです。人もたくさんいたそうです。日本の最新技術で30個のモーターを使用した柔らかい動きができるロボットも見学できました。記念として館内の大きな地球儀の下で友達と写真を撮りました。

ゴミや水など毎日の生活に関わることを学び、分別や水の節約などを努力しようとするきっかけができた有意義な見学になりました。



令和7年
6月11日（水）

3年生 自転車教室

6月11日（水）、あいにくの雨模様の中、3時間目に体育館で自転車教室が行われました。交通安全指導員さんや警察官の方々から、安全に自転車に乗るための話を聞きました。自転車を使った説明や映像での教えがあり、最後に「自転車教室修了証」をいただきました。

帰宅後、持ち帰った冊子（警視庁「自転車に正しく乗ろう！」）を見ながら、どんなことを教わったのかを親子で確認しました。冊子に載っている内容のほかに、「手信号（ハンドサイン）」についても習ったそうです。ただし、片手運転になるため、片手運転が難しい人は無理をしなくてもよいとのことでした。また、交差点では左右を見るだけでなく、斜め後ろも確認するように指導されたそうです。右→左→右→斜め後ろが身に付くといいですね。

自転車に乗れるようになることで行動範囲が広がりますが、その分交通事故のリスクも高まります。

これからも安全運転を心がけて、自転車に乗って欲しいと思います。



配布された冊子



令和7年
6月19日(木)

6年生 ころの劇場

6月19日(木)、アプリコで劇団四季の『王子と少年』を観劇しました。『王子と少年』は「トム・ソーヤーの冒険」などで知られる作家マーク・トウェインの名作から生まれた、劇団四季のファミリーミュージカルです。

たくさんの家来に囲まれてお城で暮らすエドワード王子と、貧しい家の少年トム。二人の顔がそっくりで、なんと誕生日も一緒。二人が入れ替わってそれぞれ違う生活を送るというストーリー。自分とは違う生活がしてみたかった…ということで入れ替わってみたものの、見た目で判断されてしまい、様々なトラブルに巻き込まれ、二人は大変なことに！

ハラハラドキドキのストーリーとすてきな歌と踊り。最後にお互いの生活に戻ることができましたが、本当に大切なことは姿形ではないこと、「真実を言う勇気」「本当の自分らしさ」に気付くことができ、とても心に響くミュージカルでした。

6年生みんなでの観劇は、歩いて行く道中からとても楽しかったそうです。



令和7年
6月20日（金）

3年生 社会科見学

6月20日（金）、3年生は大田区内の社会科見学に出かけました。車窓から見える外の景色にも興味をもちながら、東京都中央卸売市場大田市場、京浜トラックターミナル、大森 海苔のふるさと館、池上本門寺を回りました。

大田市場では、職員の方の説明の後に市場の様子を高い位置から見学してもらったり、ターレやフォークリフト、大量の野菜などを見たり、ふだん目にすることがないものを見ることができました。

車窓から京浜トラックターミナルを見学、海苔のふるさと館では昔の海苔づくりに使用されていた道具を見学し、職員の方に丁寧に説明をしていただきました。お弁当を食べるスペースも貸していただき、涼しい部屋でエネルギーを充電することができました。

最後の池上本門寺では、よく目にする五重塔が国の重要文化財であること、歴史ある場所であることを学びました。

暑い日でしたが、こどもたちは小学校活動でのバス移動を初めて経験し、たくさんのことを学び、吸収して帰ってきました。後日、京浜トラックターミナルからお土産としてマグネットと荷扱場のペーパークラフトをいただき、組み立てたり、飾ったりして楽しみました。



令和7年
6月24日（火）

6年生 社会科見学

6月24日に国会議事堂と東京国立博物館を訪問しました。

国会議事堂では、6年生になり社会科公民分野で習い始めた立法機関である、参議院を見学しました。中央広間には議会政治の基礎を作った政治家の銅像が三体飾られているものの、一つだけ銅像が載っていない台座があり、それは政治に完成がないことを表しているとの説明を受けました。また、庭には47都道府県ゆかりの木が植えられており、国と地方の連携を深めることが表されていたことも、重厚な建物と同じくこどもたちには印象的であったようです。

東京国立博物館では、班ごとに日本館・東洋館の展示を楽しみました。東洋館に展示されているミイラが特にこどもたちの興味をひいたようです。最初は単なる怖いもの見たさでも、紀元前という太古の昔を生きていた人間が今、目の前で眠る姿を皆静かに見せていただいていた。

小学校最終学年となり、これまで以上に社会科の学びを実感できる有意義な一日となりました。



令和7年
7月4日（金）

5年生 音楽鑑賞教室

7月4日（金）の5・6時間目に、大田区民ホール・アプリコで小学5年生を対象とした音楽鑑賞教室が開催されました。大田区内の他校の児童とともに、おなづか小学校の5年生も参加し、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団の演奏を楽しみました。

プログラムには「威風堂々」「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」「星に願いを」など、教科書やテレビで親しんだ曲が含まれ、こどもたちにとって身近で楽しい時間となったようです。司会者による曲ごとの解説も分かりやすく、理解を深める助けになりました。

また、弦楽器、木管楽器、打楽器、金管楽器の紹介コーナーでは、楽器の特徴や魅力に触れる貴重な機会となりました。特に印象的だったのは、「Believe」をオーケストラの演奏に合わせて児童全員で合唱したことです。多くのこどもたちにとって初めてのオーケストラ鑑賞だったと思われますが、生演奏の迫力に感動したのではないのでしょうか。

この体験をきっかけに、音楽への関心がさらに深まることを願っています。



当日のプログラム

令和7年
5月24日(土)

全校児童『運動会』

今年の運動会は雨が心配されましたが、天候に恵まれ予定通り5月24日に開催されました。今年のスローガンは『最後まで 仲間を信じて 笑顔でチャレンジしよう』です。

来賓の方々や保護者の皆様、他学年の児童に見守られ、沢山の応援と大きな声援を浴びながら開催することができました。また6年生は係活動も立派にこなしました。

応援団の迫力あふれる『応援合戦』で運動会の幕が開け、全校児童が参加する『大玉送り』では、玉を落としても最後まであきらめず、みんなで力を合わせて笑顔で頑張りました。白熱した戦いは1勝ずつの好勝負でした。

各学年代表者による『学年リレー』では、紅白それぞれの声援と全員の思いを乗せたリレー選手の走りが一つとなりました。全力で走りバトンをつなぐ姿、協力し合う姿に感動しました。



各学年による『短距離走』では、こどもたちが一生懸命走る姿に感動しました。号砲と共に力いっぱい走り出し、1位を目指してゴールするまでみんな頑張りました。

表現運動では、こどもたちが笑顔で楽しそうに踊る姿が印象的でした。日々の練習の成果が発揮され、振付けだけではなく、表情やリズムにも一人一人の頑張りが表れており、とても感動しました。みんなで一つのことをやりきることができ、こどもたちにとっても自信につながるよい経験になったのではないのでしょうか。



1年生 あいうえおなづか ～みんなでハイタッチ！～

期待と緊張の中、「あいうえお」のリズムに乗って笑顔溢れる踊りを披露してくれました。オリジナルの決めポーズも可愛かったです！



2年生 元気満点★おなづか花笠

色とりどりの花笠を手に「ヤッショー！マカショ！」のかけ声と鈴の音。花笠を大きく動かし舞う姿は、会場を魅了しました。



3年生 とどけ！笑顔と想いのフラッグ

青、緑、黄の3色のフラッグを力強く振る3年生。「SOUVENIR」の曲に合わせて生き生きと踊る姿も、布が風を切る音もとてもきれいに揃っていました。



4年生 響け！太鼓の力！おなづかエイサー

沖縄の青い空や海を想像させる力強い太鼓のリズムと指先まで意識された大きな動き。全員でつくり上げたおなづかエイサーはとても迫力があり、一段と成長した眼差しを見ることができました！



5年生 舞い踊れ！ONAZUKAソーラン

大漁旗は休み時間や放課後の時間を使って熱心に準備しました。クラスごとに自分たちでデザインした旗や黒い法被が踊りに合わせてなびき、力強さとエネルギーが感じられる演技に感動しました。



6年生 探せ！伝われ！82人の思い！

力強く、美しい組体操とこどもが自ら振付を考えたダンスを披露。終盤では昨年までの各学年での振付も順に振り返り、小学校最後の運動会を締めくくりました。

日頃の練習から厳しくも楽しくご指導いただきました先生方、準備および片付けにご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

令和7年
8月23日(土)

おなづか夏祭り



夏休みも残すところ、あと約一週間となった8月23日。こどもたちが待ちに待った『おなづか夏祭り』が夕方から開催されました。

ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、宝つり、ストラックアウト、焼きそば、かき氷、お化け屋敷などたくさんのお店が並び、どこも大人気でした。お友達どうして夏休みの思い出を話しながら、お祭りを楽しんでいました。





日が暮れてからは、例年みな心待ちにしている、おやじの会の皆さんによる打ち上げ花火がありました。ど迫力の打ち上げ花火やナイアガラ。こどもたちに人気の曲を流しながら打ちあがる花火にみな夢中になり、夏休みのよい思い出になりました。

